

大宮国道事務所・平成15年度優良工事等の表彰について
(事務所長表彰)

記者発表資料

国土交通省大宮国道事務所は、以下のとおり平成15年度優良工事等の事務所長表彰を行います。

日 時：平成16年7月27日(火) 10:00～

場 所：大宮国道事務所 会議室

表彰件数等：優良工事	6件(対象119件)
優秀工事技術者	1名
優良業務及び優秀技術者	3件及び3名(対象91件)

平成16年7月23日

国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ
さいたま新都心記者クラブ
埼玉県政記者クラブ
横浜海事記者クラブ
神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所
埼玉県さいたま市北区吉野町1-435

TEL 048-669-1200

工事施工管理官 おおさわとみお 大澤 富男 (内線303)

総務課長 すぎはらいくお 杉原 郁夫 (内線211)

平成15年度優良工事等の表彰について

国土交通省 大宮国道事務所は、埼玉県における一般国道4号、16号、17号、の3路線延長249kmの管理と、468号（首都圏中央連絡自動車道）一般国道17号の上尾道路及び本庄道路の改築を担当しています。

この度の表彰は平成15年度に、大宮国道事務所が担当し完成した工事（119件）及び業務委託（91件）のうち、その施工及び業務への取り組みが優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的としています。

大宮国道事務所長表彰

	件 名	受 賞 者
優 良 工 事 6 件	<small>おおやがわすいるかいしゅう</small> 大谷川水路改修その他工事 <small>こしがやしんめいちようほそうしゅうぜん</small> 越谷市神明町舗装修繕工事 <small>くまがやしさをだほそうしゅうぜん</small> 熊谷市佐谷田舗装修繕工事 <small>おおなりでんせんきょうどうこう</small> 大成電線共同溝工事 <small>かみごうばしいしんほきょう</small> 上江橋耐震補強その12工事 <small>かわしまほんせんさんごうきょうじょうぶ</small> 川島本線3号橋上部その1工事	<small>かねこくみ</small> (株)金子組 <small>おおばやしどうろ</small> 大林道路(株)関東支店 <small>(株)サイドー</small> <small>とうあどうろこうぎょう</small> 東亜道路工業(株)関東支社 サイレキ建設工業(株) <small>こうわ</small> 興和コンクリート(株)東京支店
優秀工事技術者 1 名	<small>おおやがわすいるかいしゅう</small> 大谷川水路改修その他工事	<small>かねこくみ</small> (株)金子組 <small>よしだひでゆき</small> 吉田 秀之
優 良 業 務 3 件	<small>けんおうどう</small> 圏央道 - 修正設計(その3)業務委託 平成15年度管内整備計画検討業務委託 <small>けんおうどう</small> 圏央道 - 修正設計(その5)業務委託	(株)ドーコン 東京支店 パシフィックコンサルタンツ(株)北関東支社 <small>しんにほんぎけん</small> 新日本技研(株) 東京支社
優 秀 技 術 者 3 名	<small>けんおうどう</small> 圏央道 - 修正設計(その3)業務委託 平成15年度管内整備計画検討業務委託 <small>けんおうどう</small> 圏央道 - 修正設計(その5)業務委託	(株)ドーコン 東京支店 <small>あずまやすひろ</small> 東 泰宏 パシフィックコンサルタンツ(株)北関東支社 <small>いしいよしお</small> 石井良雄 <small>しんにほんぎけん</small> 新日本技研(株) 東京支社 <small>いとうさとし</small> 伊藤 賢

なお、優良工事等の関東地方整備局長表彰は7月13日に行われ、大宮国道事務所担当の工事・業務の局長表彰は次のとおりです。

	件 名	受 賞 者
優 良 工 事 2 件	<small>こえづかかいらいりょう</small> 肥塚改良その6工事 <small>こえづか</small> 肥塚舗装工事	<small>しまむらこうぎょう</small> (株)島村工業 (株)ガイアート T.K 北関東支店
優秀工事技術者 1 名	<small>こえづかかいらいりょう</small> 肥塚改良その6工事	<small>しまむらこうぎょう</small> (株)島村工業 ひらやまゆきお 平山 由起夫
優 良 業 務 1 件	<small>あげおどうろみやまえ</small> 上尾道路宮前IC橋梁詳細設計業務委託	<small>みついきょうどうけんせつ</small> 三井共同建設コンサル(株)北関東支社
優 秀 技 術 者 1 名	<small>あげおどうろみやまえ</small> 上尾道路宮前IC橋梁詳細設計業務委託	<small>みついきょうどうけんせつ</small> 三井共同建設コンサル(株)北関東支社 おいたにけんご 追谷健吾
イメージアップ 優良工事 1 件	<small>かわしまれんぞくこうかきょう</small> 川島連続高架橋2下部工事	<small>い だ</small> 伊田テクノス(株)

< 参 考 >

H15年度完成工事件数 119件

優良工事表彰	局長表彰	2件
	事務所長表彰	6件
優秀工事技術者表彰	局長表彰	1名
	事務所長表彰	1名
イメージアップ 優良工事	局長表彰	1件

H15年度完成業務件数 91件

優良業務表彰	局長表彰	1件
	事務所長表彰	3件
優秀技術者表彰	局長表彰	1名
	事務所長表彰	3名

大宮国道事務所

平成 1 5 年度優良工事等事務所長表彰について

記者発表資料（参考資料）

平成 1 5 年度 優良工事等（事務所長表彰）の概要

- 1 , 優良工事の概要
- 2 , 優秀工事技術者の概要
- 3 , 優良業務及び優秀技術者の概要

平成 1 6 年 7 月 2 7 日

国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

1, 優良工事の概要

工事名 おおやがわすいるかいしゅう 大谷川水路改修その他工事
業者名 かねこくみ (株)金子組
工期 平成15年 2月19日～平成16年 3月19日

工事概要

本工事は、一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道の 工区 鶴ヶ島地区 の本線と並行している都市下水路大谷川水路の付替え本線の工事で、併せて本線のブロック積擁壁と測道を整備する工事である。

道路土工	1式	ブロック積擁壁	1式	カルバート工	1式
小型水路工	1式	測道工	1式	道路付属施設工	1式
切回し道路工	1式	仮設工	1式		

表彰理由

圏央道と大谷川が並行して横断する、主要地方道川越・坂戸・毛呂山線は地域の重要な道路であるとともに、近くの中学校の通学経路となっており、また直近の2医院の通院経路ともなっている。

県道の横断ボックスの施行に当たって、占用物件の事前の詳細な調査を行い綿密な調整を行うとともに、別途確保した歩行者通路は視線誘導標、看板類等適所に設置して分かり易く安全に通行出来るように努め、周辺環境整備にも努めた。

施工に際しては、ボックスの段落ち防止枕や、水路ボックス起終点の処理等の積極的な提案がされ、それが品質に結びつき出来ばえも満足すべきものであった。

工事名 こしがやしんめいちょうほそうしゅうぜん 越谷市神明町舗装修繕工事
業者名 おおばやしどうろ 大林道路(株)関東支店
工期 平成15年 3月19日～平成16年 3月12日

工事概要

本工事は一般国道4号越谷市神明町地先の国道横断管補修を含む舗装修繕工事である。

切削オーバーレイ工	1式、	歩道舗装工	1式、	支道舗装工	1式、
出入口舗装工	1式、	トップコート工	1式、	排水構造物修繕工	1式
防護柵修繕工	1式	横断函渠修繕工	1式		

表彰理由

本工事は、日交通量56,000台を越える車両が通行する区間で車道の切削オーバーレイ、部分打換え、及び歩道のバリアフリー化により構造物改修、歩道舗装を行う夜間工事である。

工事実施に当たっては、沿道指向型の深夜過ぎまで営業を行っている連続している店舗へ、説明チラシを持って粘り強く個別に説明を重ねることにより、工事時期調整等を円滑に行い、また横断管補強工事では、地元自治体との協議、調整を行うなど、工程管理上からも極めて困難な工事を綿密な工程管理を行った。

さらに、道路利用者に対しては事前に横断歩道橋に横断幕設置するなど事前の周知を計り、作業中はバルーン式照明を設置して明るく、わかりやすくすることに努めた。

工事安全対策は積極的に取り組み、架空線の事故防止にバックホウのアームにマグネット式の「埋設物に注意」プレートを貼り付け、後方検知機を取り付ける等安全資機材を利用する等万全の体制を実施した。

こうした努力により、質の高い安全管理、品質管理へと結びつき、できばえも満足する物であった。

工事名 くまがやしやだほそうしゅうぜん 熊谷市佐谷田舗裝修繕工事

業者名 (株)サイドー

工期 平成15年 3月19日～平成16年 3月30日

工事概要

本工事は一般国道17号の熊谷市内において、バリアフリー形式により総延長1,010mの歩車道の舗裝修繕工事を行ったものである。

舗装打換工 1式 切削オーバーレイ工 1式 支道舗装工 1式 歩道舗装工 1式 出入り口舗装工 1式 表面防護工 1式 排水構造物修繕工 1式 防護柵修繕工 1式 雑工 1式

表彰理由

本工事箇所は熊谷市街地にあり沿道志向型の建物が連続しているところで、歩車道はガードレールにより分離され、車道は過去数回のオーバーレイにより歩道より高くなっている。

本工事は切削オーバーレイの舗裝修繕工事として概略発注されたものであるが、細部に渡る現地調査の結果、車道打換による盤下げを行うと共にL型街渠により歩車道を分離しバリアフリー対策を実施することとした。

施工にあたって、計画の趣旨をよく理解し、官民境界部で高さ変更の発生に対して道路全体及び、個々の民地との取り合いや排水等細部にわたり検討し、住民の理解協力を得ることに努めた。

また、現道敷内で最大限の歩道幅員を確保するため占用物件の移設や、民地との取り合いや現道余剰敷活用等について積極的に提案を行った。

昼夜におよぶ施工のため、隣接する関連工事や占用企業者との調整を主体的に行い、品質出来映えとも良好であった。

工事名 おおなりでんせんきょうどうこう 大成電線共同溝工事

業者名 東亜道路工業(株)関東支社

工期 平成15年 1月22日～平成16年 3月 4日

工事概要

本工事は、一般国道17号埼玉県さいたま市大成町3丁目から4丁目までの下り線側に電線共同溝を敷設する工事である。

工事延長1,056.9m、 U型敷設工16箇所、 BOX型敷設工13箇所、
分岐樹敷設工41箇所、 ハンドホール敷設工3箇所、 管路敷設工1式

表彰理由

本工事区間は大宮市街地の2車線道路で、沿道に商店及び住宅の連担している市街地で、かつ、歩道幅員が2.5m～3.6mの中での電線共同溝設置工事で仮復旧までの工事である。

夜間施工に際して人家が沿道に多いため、超低騒音型の発動発電機の使用、人孔周りの舗装取り壊しに際してはブレーカーによる取り壊しからミニ切削機に変更した、埋戻しに当たっては静音型コンパクトの使用など騒音振動の防止に努めた。

さらに、工事施工中には隣接工事及び占用企業との打合せを毎週実施し、工程・施工方法及び規制延長等の調整を十分行い工事を実施した。

また、LED内蔵型規制車の採用、バルーンライトの使用、架空線への防護管の設置、タイヤ等に付着しないタックコートの使用、工事完了後の乱横断防止対策を実施するなど安全対策や創意工夫にも積極的に取り組み、良品質のものを完成させた。

工事名 かみごうばしだいしんほきょう 上江橋耐震補強その12工事
 業者名 サイレキ建設工業(株)
 工期 平成14年10月29日～平成16年 3月21日
 工事概要

本工事は、一般国道16号の荒川に架橋された上江橋における耐震補強工事であり、主な工種は次の通りである。

工場製作	31t	変位制限装置	4基
RC巻立て	574m ³	仮設工	1式
護岸工	96m		

表彰理由

本工事は、渇水期の限られた期間内に集中して施工を行う一級河川区域内の耐震補強工事であり、安全管理及び品質管理の重要性はもちろんのこと、工程管理が最重要課題であった。

本工事は河川管理者との施工協議のため、工事の着手に遅れを生じたが、地盤改良工のJSGをパーティーを増工して施工することにより約2週間の工程を短縮し、さらに高架下という上空制限ある施工状況でのシートパイル打設において、小型バイプロハンマと大型バイプロハンマを併用することによりシートパイルの現場継ぎ手回数を減らす等の工夫をして工程の回復に努めた。

また、安全面において足場設置時に手摺り先行足場により転落防止等に配慮するとともに、上下流ともゴルフ場で挟まれた中の施工のため、ゴルフ場利用者に留意した。

適切な工程管理及び安全管理により、品質は満足するものであった。

工事名 かわしまほんせんさんごうきょうじょうぶ 川島本線3号橋上部その1工事
 業者名 こうわ 興和コンクリート(株)東京支店
 工期 平成15年 2月12日～平成16年 2月27日
 工事概要

本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の新設工事であり、本線における一般国道254号バイパスと交差する上空の橋梁上部工の架設工事で、橋長33.0m、PC桁重量93t/本を14本、架設・据付たものである。

コンクリート主桁製作工	1式	コンクリート桁架設工	1式		
床版・横組工	1式	支承工	1式	橋梁付属工	1式

表彰理由

交差する一般国道254号BPは、4車線、4万台/日の交通量があり、架設工事による通行制限は極力少なくするよう求められ、本工事は総合評価方式として交通止め時間の短縮を指標としている。

当初、設計38時間の交通止めに対して35時間を提案してきたが、現地精査の結果、架設工法を検討し警察と地元関係者と調整を行って28時間に短縮させることが出来た。

又吊り足場の組み立て作業を架設と平行作業するように工夫し、昼間の車線規制を省略するとともに、足場組み立てに伴うリスク回避をすることができた。

桁架設直後の転倒防止方法の工夫や、地域の「菜の花まつり」への参加やボランティア活動にも積極的に取り組んでいる。

2 , 優秀工事技術者の概要

技術者名 よしだひでゆき
吉田 秀之 かねこくみ [(株)金子組]
工事名 おおやがわすいるかいいしゅう
大谷川水路改修その他工事
表彰理由

本工事は、一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道の 工区 鶴ヶ島地区 の本線と並行している都市下水路大谷川水路の付替え本線の工事で、併せて本線のブロック積擁壁と測道を整備する工事である。

圏央道と大谷川が並行して横断する、主要地方道川越・坂戸・毛呂山線は地域の重要な道路であるとともに、近くの中学校の通学経路となっており、また直近の2医院の通院経路ともなっている。

本代理人は、県道の横断ボックスの施行に当たって、占用物件の事前の詳細な調査を行い綿密な調整を行うとともに、別途確保した歩行者通路は視線誘導標、看板類等を適所に設置して分かり易く安全に通行出来るように努め、周辺の樹木の枝卸し、害虫防除等環境整備にも努め、住民と良好な関係を保った。

施工に際しては、ボックスの段落ち防止枕や、水路ボックス起終点の処理等の積極的な提案がされ、それが品質に結びつき出来映えも満足すべきものであった。

3 , 優良業務及び優秀技術者の概要

業務名 けんおうどう 圏央道 - 修正設計(その3)業務委託
業者名 (株)ドーコン 東京支店
技術者名 あずまやすひろ 東 泰宏
履行期間 平成15年 3月25日～平成16年 3月19日

業務内容

本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の - 工区において計画されている連続高架橋の内、L=約820mの区間について、既存の詳細設計成果をコスト縮減の観点から、構造・幅員等の見直しを含む検討を行い、経済的かつ、合理的な観点から修正設計を行ったものである。

(設計区間)

自) 埼玉県比企郡川島町大字白井沼 至) 埼玉県比企郡川島町大字三保谷宿

表彰理由

圏央道 - 修正設計は、本業務区間を含む5区間に分割しておのこの設計を行っているが、業務の実施にあたって、幹事役として各受注者間の連絡調整、設計条件の統一化の取り纏めを行うとともに、積極的な提案を行い、業務の効率的な推進に貢献した。

また、コスト縮減を踏まえた構造・幅員の見直しにあたっては、「鋼とコンクリートの合成床版」等の新技術の採用検討や、道路構造令に準拠しつつ、現計画のサービス水準を確保しながらコスト縮減策の具体的提案を行うなど、専門知識及び技術面においても優秀であった。そのようなことから、本業務への取組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となるものであった。

業務名 平成15年度管内整備計画検討業務委託
業者名 パシフィックコンサルタンツ(株)北関東支社
技術者名 いししいよしお 石井良雄
履行期間 平成15年10月 4日～平成16年 3月19日

業務内容

本業務は、大宮国道事務所管内の現道及びバイパスの供用状況、計画路線の整備状況等を踏まえ、今後の道路整備を進めていくにあたっての事業展開の検討や、新大宮バイパス都内区間の整備方針の検討、北町インターの概略検討等を行ったものである。

表彰理由

大宮国道事務所管内の道路整備状況、社会情勢を踏まえた公共事業の執行が求められる中で、業務内容を十分に理解し、業務計画を立て、検討項目毎に目的を明確にし、目的の達成に向けて適切な業務実施体制、技術力を持って業務が円滑に実施された。

また、業務途中の業務内容の変更等に対しても、変更内容の主旨を十分に把握し、迅速且つ適切に対応した。

更に、業務を円滑に進めるだけでなく、成果の取りまとめにおいては、検討内容をわかりやすく、見やすさにも工夫がなされており、本業務を踏まえた今後の検討内容も明確に示されており業務の目的に対して優れた成果になっている。

このようなことから、本業務は特に優秀であり、他の業務の模範となるものであった。

業務名 圏央道^{けんおうどう} - 修正設計(その5)業務委託
業者名 新日本技研^{しんにほんぎけん}(株) 東京支社
技術者名 伊藤 賢^{いとうさとし}
履行期間 平成15年 3月26日～平成16年 2月27日
業務内容

本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の 工区において計画されている連続高架橋の内、L=約970mの区間(荒川渡河橋)について、既存の詳細設計成果をコスト縮減の観点から、構造・幅員等の見直しを含む検討を行い、経済的かつ、合理的な観点から修正設計を行ったものである。

(設計区間)

自) 埼玉県比企郡川島町大字三保谷宿 至) 埼玉県桶川市大字川田谷

表彰理由

コスト縮減を踏まえた構造・幅員の見直しにあたっては、「鋼とコンクリートの合成床版」等の新技術の採用検討や、現計画のサービス水準を確保しながら、縦断計画やスパン割りの変更等、コスト縮減のための具体的提案を積極的に行うなど、専門知識及び技術面においても優秀であった。

また、当該区間については、荒川渡河部であるため、設計見直しにより、河川管理者との協議が必要となったが、協議のための資料づくり(流況解析等)や調整に貢献し、円滑な業務遂行に務めた。

そのようなことから、本業務への取組み姿勢は、特に優秀であり、他の業務の模範となるものであった。